

おほいものすくねやかもぢ  
大伴宿禰家持、時じき藤のはなと萩のはぎ黄葉もみて  
ると二ふたつの物ものをよ攀よぢて、坂上さかのうへ大嬢のおほをとめに贈おくる  
歌二首

一六二七番

我わがやどの 時ときじき藤ふぢの めづらしく 今いまも見みて  
しか 妹いもが笑あまひを

一六二八番

我わがやどの 萩はぎの下葉したばは 秋風あきかぜも いまだ吹ふかね  
ば かくそもみてる